

一般社団法人横手青年会議所 2022年度 まちづくり委員会 年間事業計画書

担当副理事長	細川 拓也	幹事	高橋 勇太郎	委員	佐々木 結衣 (賛助)
委員長	中村 建太	委員	黒川 凌	委員	福岡 美晴 (賛助)
副委員長	水谷 舞	委員	松井 寛将		

【テーマ】

競争から共創へ～All Yokote で持続可能なまちづくり～

【基本方針・目標】

国内外においてコロナ禍や SDGs による急速な社会の変化に対応するとともに地域の抱える課題を解決するまちづくりが求められます。これまで横手青年会議所としてスポットライトを当ててきた農業や食文化については更に伸ばし、十分に光を当てることができなかった商工業や観光分野、with コロナや持続可能な社会といった新たな生活様式には光を当て、地域社会全体が発展していくための事業を展開します。

【事業計画】

- (1) コロナ禍を経て見えてきた新たな生活様式や SDGs の掲げる目標への対応を捉えると共に地域の課題を吸い上げ、市民の参画を促しながら課題解決を実現する事業を構築します。
- (2) 上記で抽出した課題解決に向けて具体策を実施します。
- (3) 前年度に会員内で培った防災・減災に対する知識は地域に還元しなければならず、また地域市民の最も関心が高く要求も多いテーマですが、災害はいつ起こるかわからないため一人一人の普段からの備えがなければ災害により地域の持続可能性が失われてしまいます。今年度は地域市民を含めた防災意識を更に高めるため現状の依存型の意識を変え、独立型、更には相互啓発型への意識改革を実現し、地域社会に資する防災・減災活動を推進します。

【事業の進め方】

- (1) 4月例会では関係団体と連携し地域課題を吸い上げ解決に向けたディスカッションを実施します。
- (2) 7月例会では災害の疑似体験ができる防災・減災イベントと災害の体験者からの講演を実施します。
- (3) 4月例会にて明確化した課題の解決について関係団体と連携を取りながら具体的な対策・提言を取りまとめ、地域課題解決事業として実行し、発表します。

【予算 (概算)】

<支出内訳>		単位：円
4月例会	50,000	11月オープン委員会 200,000
7月例会	200,000	合計 450,000

【成果発表の方法とその時期】

- (1) 担当例会終了後に報告します。適宜アンケートを実施し意見や満足度の吸い上げを行います。
- (2) 理事会・デスクネット等で報告します。
- (3) SNS で随時、進捗・成果を発信します。

【年間スケジュール】

1月	2月	3月	4月	5月	6月
4月例会上程	4月例会上程	4月例会準備	4月例会 7月例会上程	7月例会上程	4月例会報告 7月例会準備
7月	8月	9月	10月	11月	12月
7月例会	課題解決事業上程	7月例会報告 課題解決事業上程	課題解決事業準備	課題解決事業	課題解決事業報告